\_\_\_\_ ☆☆☆☆☆「どうしたらよくなるか考え行動する」☆☆☆☆☆

## 上小だより

## 第18号

上野原市立上野原小学校 発行日 令和 3 年 12 月 21 日 発行者 校 長 大場 卓 TEL 0554-62-3104



## 令和3年も終わろうとしています・・・

コロナウイルス感染症は、県内では10月下旬からは人口10万人あたりの感染者数も1人以下となり、落ち着きを見せているようです。今後の状況が心配されていますが、学校ではこれまでどおり、可能な限りリスク回避を図りながら、教育活動を止めないように力を尽くしていきたいと考えています。

先日今年の漢字が発表されました。 「金」という字だそうです。オリンピック でたくさん金メダルを取ったことや大谷



▲力を合わせて授業づくりに取り組みました・・・

翔平選手、藤井聡太さんの最年少4冠達成など各界での金字塔が打ち立てられたことが理由として挙げられているようです。ちなみに昨年は「密」。学校も3密回避に取り組まざるを得なかったとても厳しい1年でした。それでも、学校に子どもたちが来られることの喜びや様々な可能性を感じることのできた日々でもあったと思っています。本年度は4月に11名の新しい先生方をお迎えし、全職員で、どうしたらよくなるかを考え行動してきました。2学期はじめには、感染症が拡大し、再び臨時休業の措置をとらざるを得ない状況となりました。しかし、その際もみんなで支え合いながら、遠隔授業にも挑戦しました。試行錯誤の中で学ぶことも本当にたくさんありました。もちろん、うまくいかないこともたくさんありますが、みんなで前を向いてがんばっていきたいと考えています。本校はその年その年の最善を目指して、すべての学年で毎年クラス替えも行うことになっています。子どもたちには、残り少なくなってきた今年の仲間との学びも大切にしながら新しい年を迎えてほしいと思っています。今後とも保護者や地域の皆様にも支えていただきたいと思います。どうかよろしくお願いいたします。

## 中学校出前授業・・・

12月17日(金)に上野原中学校の先生方が6年生に出前授業をしてくださいました。今回は英語、数学、理科の3教科を体験しました。子どもたちは、興味深そうに授業を受けていました。新しい学校生活への期待や不安があると思いますが、様々な機会をとおして、子どもたちが中学校生活を安心して迎えられるように取り組んでいきたいと思いっています。



▲理科の授業を受ける子どもたち・・・